

# 第3回 COVID-19 マンスリー研究会

## コロナ禍における子ども・家庭の1年

### —子どもの貧困問題と関わって—

日本教育経営学会 COVID-19 対応特別委員会主催

2021年4月24日(土)10:00～ ZOOM 開催

ゲスト:白松 大史 氏(彩の国子ども・若者支援ネットワーク 理事・事務局長)

コーディネーター:仲田康一(大東文化大学・本特別委員会委員)

第3回マンスリーでは、埼玉県内で貧困世帯の子どもの学習・生活支援事業を手掛けてきた「彩の国子ども・若者支援ネットワーク」(通称:アスポート)からゲストをお招きします。

新型コロナウイルス感染症の拡大の中で、特に大きな影響を被ってきたのは、経済的に苦しい家庭の子どもたちです。支援の現場から見てきたリアルティを共有していただくとともに、社会や行政、そして教育にどのような課題が突きつけられているのか、ともに考える場にしたいと思います。



アスポートの教室風景

【ゲストについて】 1982年鹿児島県徳之島町生まれ。一橋大学大学院社会学研究科修士課程修了、同博士後期課程退学。2015年、彩の国子ども・若者支援ネットワークに入職。学習支援員として子どもの貧困の連鎖の解消に取り組む。2018年より理事。2017年より東京高尾看護専門学校非常勤講師(教育学)。

【彩の国子ども・若者支援ネットワークについて】 2010年7月設立。同年9月より埼玉県生活保護受給者チャレンジ支援事業(通称:アスポート教育支援員事業)を受託。以降埼玉県内において、家庭訪問と学習教室の2本柱による学習支援事業を行う。2020年度は、埼玉県内22市23町村で学習支援事業を受託実施している。ホームページ <https://kodomoshiennet-asuport.net/>

日本教育経営学会 COVID-19 対応特別委員会  
委員長:元兼正浩 九州大学大学院 教育学部門 教授

<https://motokane-lab.com/~schoolleaders/~covid19/home/>

○お問い合わせ先: jaseacovid19[@]gmail.com

○参加申し込みフォーム:

<https://forms.gle/QuKypiEmuL3amo6X9>